



大球磨川

至誠 向学 鍛練
夢を持ち自ら学ぶたくましい生徒の育成
八代市立第三中学校
学校だより第4号
令和3年7月20日

「評価をお願いします」

校長 稲岡博信

中学校では今年度、新学習指導要領が完全実施となりました。時代の流れは大きく変化しており、子供たちがこれから生きていくために必要な資質・能力を踏まえて、今回は知識、思考力、人間性を高める内容になっています。これは、全国どこでも一定レベルの教育を受けられるよう法律に基づいて基準を定めているもので、ほぼ10年に一度のサイクルで見直されています。子供たちの教科書や時間割は、これをもとに作られています。ただし、各教科の教え方を教員に「こうしなさい」と指定しているものではありません。よって、教員は常々子供たちの学力向上を目指し、研修会等で学びながら個々に指導方法を工夫して、授業づくりに努めています。しかし、近年、三中生の学力は全国水準を下回っていることもあり、三中校区3校が今年度から3年間、県学力向上重点支援地域に指定され、県教委の支援を受けながら生徒の学力向上や教員の指導力向上の取組を強化することになりました。本校の取組の方向性としては、子どもの学びに視点を転換した授業づくり、生徒に学びを実感させる授業づくりへと改善していきます。また、家庭学習の不足や夢や目標をもてない生徒が多いという課題がありますので、夢や目標を見出し、意欲的に学ぶ生徒、互いに認め高め合う集団づくりや効果的なICTの活用を通して対話や協働的な授業を目指していきます。また、「振り返り」に重点を置いた授業改善を行うことで、課題設定は適切か、活動時間は保障されていたか、「問い」は生徒の意欲的な学びを引き出すものになっているか、授業展開における対話的な授業になっているかどうかを確認しながら授業改善に努めていきます。今後、保護者・地域の皆様には、このような視点をもって授業を参観いただき、私たちの取組について、学校評価に回答いただきますようお願いいたします。

2年ぶりの中体連大会

6月26日(土)、27日(日)、7月3日(土)に八代中体連大会が行われました。いろいろな制限がある中での大会でしたが、子供たちは全力を尽くし頑張りました。上位進出し、県大会に出場する種目は次の通りです。

優勝：女子バレーボール 卓球：男子団体
バドミントン：男子ダブルス
岩田昊大・石井晶
空手道：男子個人形 沖田蓮
2位：バドミントン：女子団体
柔道：女子個人40kg級 油谷愛華
空手道：女子団体形 女子団体組手
男子個人組手 沖田蓮
女子個人組手 長谷川摩蘭紀
水泳：女子100m平泳ぎ 藤崎充希
女子200m個人メドレー
藤崎充希

県大会は柔道と空手道が18日(日)に行われました。柔道では油谷さんが見事準優勝に輝き、九州大会出場を決めました。空手も女子団体形で4位(敢闘賞)になるなど、それぞれがベストを尽くしました。また、県通信陸上大会では、平本佳李亜アンジェラさんが女子200mで2位となり、見事に九州大会出場を決めました。

バレーボール、卓球、バドミントン、水泳は24日(土)、25日(日)に行われます。

授業参観お世話になりました

7月2日(金)に授業参観を実施しました。新型コロナウイルスの影響で4月は中止となったため、1年生にとっては中学生になり初めての授業参観となりました。当日は、たくさんの保護者の方に来ていただきありがとうございました。授業参観後の懇談会では、3年生は進路や延期になっていた修学旅行について、2年生は、学校での生活の様子やSNSの利用についてなどの話がありました。1年生は、坂田智子地域コーディネーターを招いての親の学びプログラムを行いました。エクササイズを通して、互いのことや子育てについて考えるひと時となりました。

